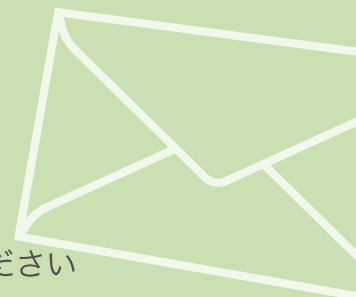


ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください



こんにちは、渋澤です。もう11月。あっという間に1年が過ぎていきますね。

さて、日本の家計の安定的な資産形成の実現に向けて金融庁が本腰を入れる姿勢が10月下旬に発表された平成28年度金融行政方針で明言されました。「少額からの長期・積立・分散投資の促進」これは、私たちにとって心強い追い風です。コモンズ投信の設立起源に長期投資と積立投資の想いがありました。また、(米国のように新陳代謝が高い市場と異なる)日本の株式投資の場合、低コストだけ意識するインデックスファンドの分散投資では長期的に好ましい運用成果が期待できないと考えて、コモンズ30ファンドでは30社という厳選投資を行うことにしました。また、世界で活躍する優良企業に厳選投資することは、日本国内の成長に限らず「世界へ分散」する投資でもあります。

そして、積立は「時間軸の分散」をする投資です。現在の日本は、家計の金融資産総額の過半数以上が現金の状態で眠っている状態です。これは、日本人が「心のデフレ」に捕らわれている証です。「長期」「積立」「分散」の投資により「心のデフレ」と「お金のデフレ」を打破しましょう。

10月末の週末に「生きるチカラを育む教育」というセミナーを開催しました。教育とこつこつと積立てる長期投資には親和性があるからです。教育には費用が掛かります。しかしながら親は我が子たちに

教育費を使うことを惜しみません。子供の未来のために当たり前のことですから。

ただ、教育とは短期的に成果が出ません。こつこつと長期的に積み上げて行くものが教育です。

そして、そもそも教育の機会を子供に与えても、それが「成功」するかわかりません。つまり、教育には不確実性が存在しているのです。しかしながら、良識的な親なら、「リスク」があるから教育しないとは考えないでしょう。

一方、投資という言葉を知ると「リスク」とすぐ連想する人々が多いです。もちろん、投資の「成功」は不確実ですから、「リスク」があることは確かです。しかしながら、こつこつと積み上げていく投資には、その過程で色々な気づきや学びがあります。

このように考えると、親が教育費を惜しまないように、自分や家族の未来のための「長期」「積立」「分散」の投資は必要なのではないでしょうか。

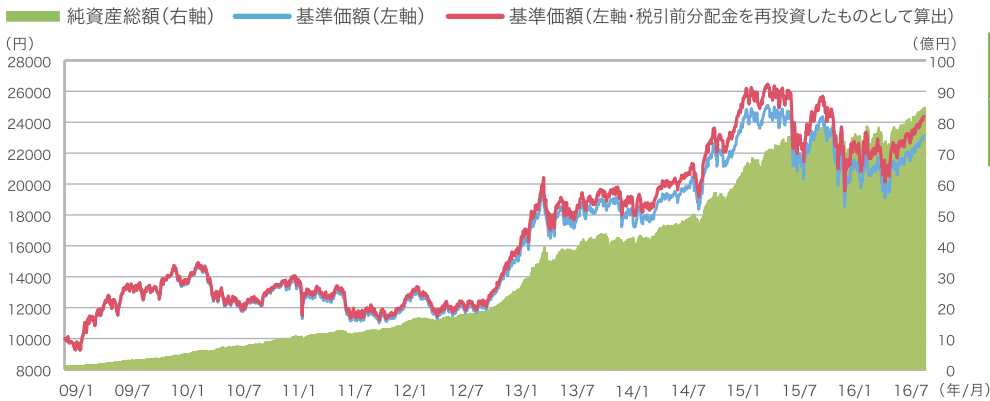
渋澤と伊井の「今月の想い」



コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2016年10月31日付)

基準価額	22,914円
純資産総額	8,382百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除していません(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2016年10月31日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
4.85%	8.33%	9.46%	▲0.79%	29.33%	101.12%	141.56%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

■ 運用状況

◎運用レビュー

10月のファンドの月間リターンは4.85%の上昇となりました。

◎10月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「日立製作所(+19.33%)」、「旭化成(+18.36%)」、「デンソー(+14.13%)」となりました。日立製作所は、事業強化に向けたグループ再編の動きや、市場コンセンサスを上回る業績の進捗が好材料となりました。旭化成は、リチウムイオン電池関連として注目されたほか、会社計画を上回る業績の進捗がポジティブ視されました。デンソーは、1ドル104~105円台への円安進行や、自動運転への対応力を高めている経営戦略が評価されました。一方、下位3銘柄は、「セブン&アイHD(▲7.86%)」、「楽天(▲7.51%)」、「ユニ・チャーム(▲4.22%)」となりました。セブン&アイHDは、中期計画で百貨店の事業譲渡などの構造改革が発表され、短期的な材料出尽くし感となりました。楽天は、子会社である楽天証券の7~9月決算が大幅減益となり、ネガティブ視されました。ユニ・チャームは、中国を主要な収益基盤としていますが、中国の低調なマクロ統計の発表など中国経済の不透明感が悪材料となりました。

◎運用責任者メッセージ

10月の内外金融市場は、①米国の12月の追加利上げ期待を背景としたドル高の持続性、②米国大統領選挙の行方などが注目されました。国内株式市場は、こうしたポイントに加え、3月決算企業の第2四半期の決算発表なども控え、低水準の出来高が続きました。これまで、円高リスクに対する警戒感が強い国内株式市場でしたが、結果として、9月に金融政策のフレームワークを変更した日本銀行による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入と米国の12月利上げ期待により、1ドル=100円の突破を阻止したことから、株式市場はじり高となりました。いよいよ米国大統領選挙も直前となり、大接戦が伝えられる中、各市場はリスク回避の動きも出始めています。当ファンドにおきましては、引き続き決算発表をフォローしながら、企業との対話を続けてまいります。引き続き、ご期待ください。

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

最高運用責任者 伊井 哲朗

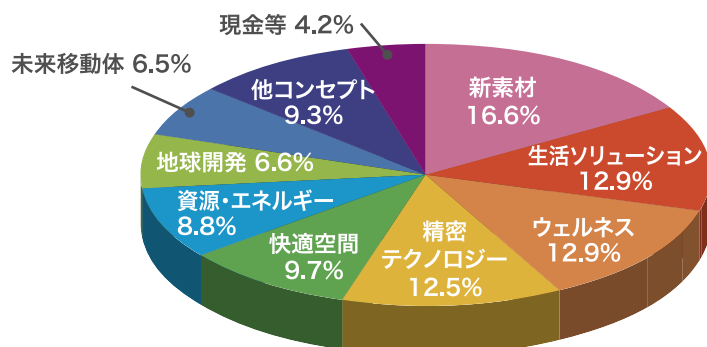
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	95.8%	0.7%
現金等	4.2%	▲0.7%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2016年10月31日付)



組入上位10銘柄

(2016年10月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
2802	味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー
2371	カカコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける
6902	デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

10月は日立製作所の株価が19.33%と大幅に上昇しました。事業強化に向けたグループ再編の動きや、市場コンセンサス予想(各社アナリストによる業績予想の平均)を上回る業績の進捗が好材料となりました。

下旬に発表した決算では、2016年度の上期営業利益が2328億円(前年同期比15%減)と2089億円の市場コンセンサスを大きく上回ったことに加え、為替前提を円高に見直したにも関わらず、当期利益で2000億円を見込む通期業績計画が据え置かれました。同社は、2015中計(2013~2015年度)において、構造改革を推進し、企業体質を改善させてきました。今年度からスタートの2018中計では、不採算事業の見極めなど事業の選択と集中を一段と強化させております。あらゆるものがネットにつながる「IoT」など重点分野に経営資源を投入し、2018年度に4000億円超の当期利益を目指します。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

こどもトラスト

こんにちは。馬越です。

今年の夏で第8回目となる「コモンズ投信 夏休みこども絵画コンクール」。今年もこどもたちの素敵な30年後の夢の絵がコモンズのオフィスに届きました。「36歳のわたしはピアノとチェロが上手な指揮者に」「37歳のわたしはすてきな青い鞆をもって旅行中」「40歳のわたしは、にんじゃ学校の先生に」などなど。このコンクールは創業以来ずっと続けているコモンズの活動の一つ。今年も、こどもたちが30年後の未来を想像して伸びやかに描いてくれた作品を、動画にまとめさせていただきました。ぜひこちらをご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=MGhXMF_TQW4&feature=youtu.be

コモンズ投信では、こども本人の名義で口座を開設することができます。そして、金銭的リターンだけでなく、お金や社会のことを勉強できるこどもトラストセミナーも受けることができます。<http://www.common30.jp/fund30/child.php>

去年は10月28日(ジュ・ニ・ア)を「こども投資デー」として「こどもたちの未来に、私たちが今、できること。」というメッセージを発表しました。インターナショナルスクールオブアジア軽井沢の小林りんさんやサントリーHDの新浪剛史さんなど蒼々たるメンバーもこどもたちの未来にメッセージを寄せてくださっています。<http://www.common30.jp/junior/>

今年も10月30日にイベントを開催しました。こどもトラストセミナースペシャル企画! 船橋力さん×渋谷健×馬越裕子 トークイベント「生きるチカラを育む教育とは」。登壇者である船橋力氏は、文部科学省官民協働海外留学創出プログラム「トビタテ! 留学JAPAN」プロジェクトディレクター、世界に飛び立ち夢をかなえようという日本の多くの若者たちの背中を押している人物です。<http://www.tobitate.mext.go.jp/> イベントには、20代から70代の幅広い層の参加者がありました。自身の生い立ちから、トビタテ留学ジャパンが目指していることについてなどを船橋氏にお話いただいてから、それぞれも現役の親である登壇者たちが最近気になっているこどもたちに対する取り組みを紹介する場面もありました。そして自然と話題は、昨今巷で多く耳にするようになった「グローバル教育」について。日本の若者たちが世界で生きていくには、いったいどんな力をどのようにつけていったらいいの。地域格差の問題や、今の企業が実際に求めている人材についてなど、船橋氏の話から現状を垣間知ることができました。大学生たちも参加してくれて学生の立場からの話も聞くことができ、どうやら内向きな若者が増えているのではなく、実は彼らの親世代にハードルがあることも参加者の声から気づきとして得ることができました。「修羅場をくぐる経験を、どれだけ今の若い人たちにさせてあげられるか」、そう語る船橋氏の言葉からは、若い世代への愛情をたくさん感じることができました。

会長渋谷もイベントを通して伝えたかったこと、感じたことを、下記ブログにご紹介しております。ぜひ、こちらも併せてご覧ください。

http://park.common30.jp/2016/10/blog-post_31.html

マーケティング部 馬越 裕子

今月のSEEDCap情報



【コモンズ TVに第8回コモンズ社会起業家フォーラムのスピーチ動画が仲間入り!】

全国のコモンズのお仲間みなさま、お待たせいたしました! ウェブサイトのSEEDCapの社会起業家一覧のコーナーに、新しい仲間のページが加わりました。こちらからコモンズTVにアップされた各登壇者のスピーチや所属団体のウェブサイトがご覧いただけるようになっています。

<http://www.common30.jp/fund30/entree.php>

今年の登壇者たちがテーマに語ったのは「わたしの岐路」。それぞれの岐路にどんなストーリーがあったのか、ぜひご覧ください。またフォーラムにご参加くださったみなさまはあの感動をもう一度! またみなさまに選定のご協力をいただいた今年度SEEDCap応援先の3keysの森山誉恵さんのスピーチも下記リンク先よりご覧いただけます。森山さんの受賞の想いをぜひお聞きください。

https://www.youtube.com/watch?v=NTZvq6Mb_mw&list=PLyi0qtYATa_EeZ9AwSl1gyjWl_BYCxSHo&index=13

SEEDCap担当 馬越 裕子

■ お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

参加セミナー：第8回社会起業家フォーラム



今回初めて参加しましたがとてもいい機会でした。若者のエネルギーに触発されました。会自体の試みも素晴らしいと思いますし、これを機会にコモンズ投信を始めてみたいと思いました。

「配当こそないけれど、これは長期投資なんだ」という意味が良くわかりました。



参加セミナー：【入門】ファンド説明会



投資は不安定、というイメージを持っていましたが、リスク回避に大きな努力をなさっていることを伺い安心感を持てる、という感想を持ちました。

全体ことはわかったように思うのでまずは興味を持って勉強していきたいです。

20代・男性



50代・女性

参加セミナー：こどもトラストセミナースペシャル企画！船橋力さん×渋谷健×馬越裕子 トークイベント「生きるチカラを育む教育とは」



テーマに沿った内容の濃いセミナーでした。活発な意見交換があり、立場の違う皆さんと交流できてよかったです。

こどもの将来について、本格的に考えるよい機会になりました。

40代・男性



30代・男性

■ Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
コモンズ 30 塾 『女性の活躍セミナー』 コモンズ 30 ファンド投資先企業 【株式会社 資生堂】から学ぶ	11月10日(木)	19:00～21:00	東京都千代田区(新丸ビル・21Cクラブ)
【初心者向け】コモンズ投信 ファンド説明会	11月19日(土)	14:00～16:00	東京都千代田区(コモンズオフィス)
【お子様のための資産づくり】 パパとママのためのこどもトラストセミナー	11月30日(水)	13:30～15:00	東京都千代田区(コモンズオフィス)

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ソニー銀行(株)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			
PWM日本証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
(株)秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
(株)足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○				
(株)栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
(株)横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
(株)イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
(株)北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

■R&Iファンド大賞について
「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

■R&Iファンド大賞2015の概要について
「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投資、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「確定給付年金」は「R&I ユニバースデータサービス」に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間の「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧ください。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<http://www.common30.jp/>